

－被災作品がデジタル修復版 35mm フィルムで蘇る－

## 映画「河 あの裏切りが重く」プレミア上映会を開催します

川崎市市民ミュージアムは、令和元年東日本台風により被災した収蔵品のレスキュー活動に取り組んでおり、修復が完了した映画作品を御覧いただく上映会を開催します。

### 1 上映作品

「河 あの裏切りが重く」(1967年/モノクロ/35mmフィルム/103分)

製作・監督・脚本：森弘太 撮影：高田昭 音響デザイン：一柳慧 照明：村瀬信夫 録音：鈴木康夫  
出演：佐藤慶、灰地順、富田公子、原泉、芹川洋、浜村純 ほか

### 2 開催概要

開催日 2022年9月2日(金) 18:30 上映開始 (18:00 開場)

会場 多摩市民館 大ホール (多摩区登戸 1775-1)

定員 200名【無料】 ※事前申込制、応募者多数の場合は抽選

#### 申込方法

【申込期間】2022年8月2日(火) 10:00～8月23日(火) 16:00 ※郵送の場合当日必着

<インターネット>川崎市市民ミュージアムのイベントページ (<https://www.kawasaki-museum.jp/event/26139/>) にある申込フォームから申込み

<郵送>往復はがきに下記を明記し、川崎市市民ミュージアム(〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2)宛に郵送

〔往信(裏面)〕①イベント名(「河」プレミアム上映会)②参加者全員の氏名(フリガナ)

③参加者全員の電話番号④参加人数(最大4名)

〔返信(表面)〕①代表者の氏名・郵便番号・住所

### 3 本作品の修復経緯

川崎市市民ミュージアムは、監督の森弘太氏から寄贈をいただいたネガフィルム(上映用ポジフィルム作成の元となるもの)を収蔵しています。被災後、森監督をはじめ、国立映画アーカイブ、広島市映像文化ライブラリー、株式会社IMAGICA エンタテインメントメディアサービスの協力の下、デジタル上で修復を行った作品を再びフィルムに焼き付ける「フィルムレコーディング」という工程を経て、新しく35mmフィルムを作成しました。

【問合せ先】川崎市 市民文化局

川崎市市民ミュージアム 井上

電話：044-754-4500